

調達価格等算定委員会（第94回） 議事要旨

○日時

令和6年10月2日（水）8時00分～9時00分

○場所

オンライン会議

○出席委員

秋元圭吾委員長、安藤至大委員、岩船由美子委員、大石美奈子委員、松村敏弘委員

○事務局

日暮新エネルギー課長、潮新エネルギー課長補佐

○議題

- （1）委員長互選
- （2）入札（着床式洋上風力（再エネ海域利用法適用外）第3回）の上限価格について
- （3）入札（バイオマス第7回）の上限価格について

○議事要旨

- ・ 「委員会の非公開について（案）」を了承した。

（1）委員長互選

- ・ 互選により、秋元委員が委員長に選出された。
- ・ 秋元委員長が委員長代理として松村委員を指名した。

（2）入札（着床式洋上風力（再エネ海域利用法適用外）第3回）の上限価格について

委員

- ・ 世界の着床式洋上風力発電において、大型化による効率化・低コスト化が進んでおり、日本でも同様の傾向がある。
- ・ 内外価格差の縮小を目指していくことが重要。
- ・ 資材価格等が上昇している一方、国民負担を抑制するため、効率的な事業実施を促していくことが重要である。こうした観点を踏まえ、上限価格の設定方法については、丁寧な説明を続けるべき。

委員長

- ・ 委員の指摘を踏まえ、着床式洋上風力（再エネ海域利用法適用外）第3回入札の上限価格を取りまとめる。

(3) 入札（バイオマス第7回）の上限価格について

委員

- ・ 燃料費の動向については注視しつつも、過去の入札結果も踏まえながら、費用効率的な事業実施を実現するという観点から上限価格を設定すべき。
- ・ 近年は応札実績が無いことや、電源の特性を踏まえ、バイオマス発電の電源としての位置付けや支援のあり方について、改めて検討すべき。例えば、脱炭素化された調整電源として、需給調整市場や容量市場等の活用を促すことも考えられる。

委員長

- ・ 委員の指摘を踏まえ、バイオマス第7回入札の上限価格を取りまとめる。

(お問合せ先)

資源エネルギー庁

省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課

電話：03-3501-4031

FAX：03-3501-1365